

東洋英和女学院大学大学院

2015年度

前期入学試験問題

人間科学研究科 修士課程

(社会・社会福祉学)

専門分野

別紙は、平成 27 年度の予算案との関連で、国の社会福祉の動向について論じた 1 月 10 日の朝日新聞の社説である。この内容などを踏まえ、地域のシステムや社会福祉施策に関する、以下の 5 点の問いの中から 3 点以上を選び、今後の社会のあり方について自分の考えを自由に論じなさい。1 つの「問」については、200 字～300 字程度で論じなさい。

(ただし、この社説報道の後、障害福祉サービスの報酬引き下げについては見送られることとなった。)

- 問 1 地域生活の基盤である「住まう場」への支援はどうあるべきか。入院・入所の現状なども踏まえ、自らの考えを述べよ。
- 問 2 他の業種より給与水準が低いことなどが指摘されるが、社会福祉専門職の育成・待遇はどうあるべきか。
- 問 3 職業人としての女性の活躍が期待されているが、少子・高齢社会における女性の社会参加をどのように考えるか。
- 問 4 高齢者人口が増加し、1 人当たりの児童・青年への負担が増大し、若者が将来に希望を持たなくなる社会である、などの指摘をどう捉えるか。
- 問 5 核家族化が進み、家族機能が低下する中で、共助や互助といった「地域のささえあい」のシステムをいかにして構築すべきか。

別紙